

とよおか

第6号

日光市立
豊岡中学校日光市 芹沼
1958番地
0288-21-8215発行責任者
校長 上吉原明夫

自分の言葉に責任を持つ！人権週間と人権講話

12月5日からの1週間を本校では「人権週間」とし、人権について考える時間を多くもちました。道徳や教科の中で人権に関する授業を行ったり、自分の人権意識をチェックしたり、朝の会で人権作文を読んだりと盛りだくさんでした。

この人権週間を実施したから、生徒の中からすぐにいじめや差別がなくなるとは考えていません。いじめや差別は動物の持つ本能だという説もあるくらいです。その本能に打ち勝つのは、知性や理性、感性だと考えています。その知性や理性、感性を磨くための人権週間だと考えています。

また学校は、「いじめはあるもの」という



認識が大切と言われていると思います。だからいじめを早期に見出し、対応していかないと考えています。そのためには、保護者の皆様のご協力が不可欠で

す。気になることがありましたら、ぜひ学校までご連絡ください。

12月8日には、音楽療法的第一人者である池田みどり先生を招いて、人権講演会を開催しました。



水に美しい音楽を聞かせたりやさしい言葉をかけたりして凍らせると美しい結晶になり、逆に騒がしい音楽や汚い言葉だときれいな結晶にはならないという江本勝氏の著書をもとに話をしてくださいました。私(校長)は理科の教員なので、音による空気の振動が結晶に影響するのだらうと考えましたが、池田先生によると音楽や言葉そのもののもつ力だそうです。発した言葉に自分の思いがのるそうです。

「ほかやろう」「うざい」なんて汚い言葉でしよう。自分で発した言葉は真っ先に自分の耳に入ります。心がとげとげしてきませんか。ありがとうございます。池田先生、温かいお話ありがとうございました。

校舎に感謝をこめて

2学期大掃除

本校では、12月16日からの3日間を清掃強化日として清掃時間を5分間延長し、終業式前日の21日に50分間の大掃除を行っています。



アメリカなどでは、校舎の清掃は業者に任せ、生徒はやらなないと聞きます。しかし自分で汚した校舎を自分できれいにするという日本式の方が正解だと思います。自分のまわりを磨くことで、自分の心も磨かれる。そんな考え方が好きです。

寒風の中走る！日光市駅伝競走大会

12月18日に、第11回日光市駅伝競走大会が開催されました。駅伝と言えば箱根駅伝に代表されるように、多くの選手がひとつの棒をつないでいくことに意義がありま



す。今回、約16キロメートルのコースを6名の選手が棒をつなぎました。スタートは豊岡運動公園で、日光江戸村付近を折り返し、轟工業団地から針貝を抜けて

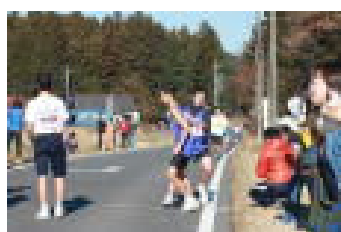
インフルエンザに注意！

インフルエンザが流行し、日光市内の学校でも、学級や学年閉鎖が相次いでいます。本校でも少しずつは出てくるのですが、大きくは広がらずに助かっています。

この冬休みにインフルエンザにかかって、年末年始に寝込むことがないように、十分注意してほしいものです。特に3年生は大切な受験が迫っています。予防法については保健だよりをよくご覧ください。一度かかったからと言って安心できませんよ。



荊沢、そしてゴールは今市運動公園です。女子選手2名を含めた6名の選手たちは、ひとり1.6キロから4.2キロの距離をせいいっぱい走り、一本の棒をつなぎきりました。惜しくも入賞は逃しましたが、選手たちの顔にはやりきった笑顔がありました。



沿道で応援してくださった保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

この学校が大好き！生徒会役員選挙

私はこの学校が大好きです。「先日行われた生徒会役員選挙の立会演説会で、ある候補者の生徒が冒頭に言った言葉です。好きだからこの学校のために尽くしたい。」「好きだからこそもっとよくしたい。」「そんな思いが、全候補者の演説の中で聞くことができたことを、たいへんうれしく思います。」

今の子どもたちを取り巻く諸問題の根底に、自尊感情の低さがあるような気がしてなりません。自分を大切にできないから人も大切にできない。自分に自信がもてないから、自分の将来に展望がもてない。それが学力低下や人間関係のトラブル、非行等につながっているような気がします。

ではどうやって自尊感情を高めていくか。それは自分にとって身近な環境を好きになつていくことだと思っています。自分のまわりの家庭や学校、地域が好きになつていけば、そこ

にある自分の存在も、自ずと好きになつていくのではないのでしょうか。



今回の選挙で、この学校を好きだからこそもっとよ

くしたいと思う生徒が、11人も立候補してくれました。選挙ですから当然当落はあります。でもその思いが、これからの豊岡中を作っていくと信じています。

また、責任者である3年生の応援演説もたいへん立派でした。3年生のそのような姿を見て、1、2年生が後に続く。それが豊岡中のよき伝統を作っていくのだと思います。3年生ご苦労様でした。1、2年生これからよろしくお願いします。



新生徒会役員	皆さん
生徒会長	2年 Y. Aさん
副会長	2年 R. Kさん
副書記	1年 R. Nさん
書記	2年 S. Fさん
会計	1年 M. Aさん
	2年 A. Kさん
	1年 N. Oさん

早くおいでよ！みんな待ってるよ！

12月6日に、来年度本校に入学予定の小学6年生とその保護者の皆様を対象に、新入生説明会を行いました。保護者の皆様は図書室で本校教職員からの説明を、6年生の皆さんは被服室で生徒会役員からの説明をそれぞれ聞きました。生徒会役員による説明は、小学生があきな



火災に注意！避難訓練



11月29日に避難訓練を行いました。4月27日に続いて、今年度二度目の避難訓練です。今回は火災に対する訓練を行いました。

消防署の方に講師として来ていただき、事前ででしたが、前日に実際に起きた火災の事後処理のため、急遽来られなくなつてしまいました。

地震でも火災でも、まず自分の身を守る事が大切です。学校でも家庭でも公共施設の中でも、今火災や地震が起きたらどう避難するかを、少しでも頭の中で考えておくことが大切です。

新入生説明会

いように工夫されていて、パワーポイントを用いたわかりやすいものでした。我々教職員も見習わなくてはなりません。その後寒中、部活動を見学しました。

来年の新入生は57名の予定です。生徒、教職員共々楽しみに待っています。

校長室でのひとりごと

ある3年女子生徒との会話。先生、今はまっていること何ですか？「特になんか。○○さんは？」勉強に決まっていますか？「いいえ、別にいいです。校時の3年男子生徒との会話。『いよいよ3年生は早く帰れて。』と私。すると男子生徒、家に帰って勉強がありますから。」「頼もしい限りである。中学生が最も成長を感じるのは、3年のこの時期である。高校入試が直前に迫り、ようやく本気で勉強に取り組みようになるからだけでなく、心も確実に成長している。これは、進路選択を通して自分の将来を真剣に考える経験と、卒業アルバムや文集づくり、面接の練習などを通して、自分の性格やこれまでの歩みなど、自分自身を振り返る経験がそうさせるのだと思う。先日、私立高校入試事前説明会を行った。その際、冬休み中に行われる私立高校入試の受験票を渡した。3年生たちはみんな真剣な顔で手にしていた。この冬休みは、3年生にとって勝負の時。そして3月には県立高校入試が待っている。がんばれ3年生！みんな応援しているよ！



最優秀賞3年2組の合唱

生徒が関心を持つてこの学校だよりを見てくれて、いることがわかり、うれしく思いました。改めて写真を掲載し、お詫びいたします。

本校だより11月号で、豊中祭での合唱コンクールの記事を掲載しましたが、最優秀賞3年2組の写真が別のものでした。配布したその日に、生徒の指摘で間違いに気づきました。生徒が関心を持つてこの学校だよりを見てくれて、いることがわかり、うれしく思いました。改めて写真を掲載し、お詫びいたします。

お詫びと訂正